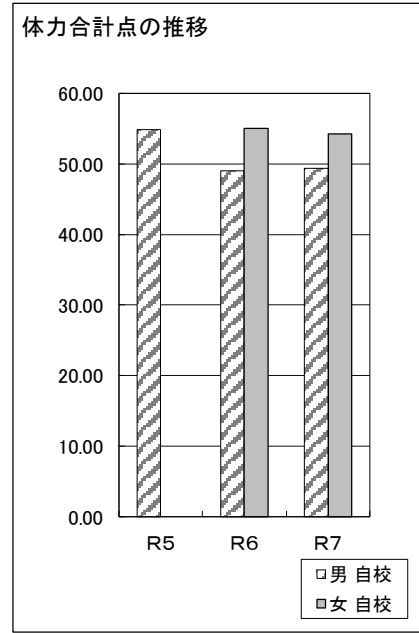
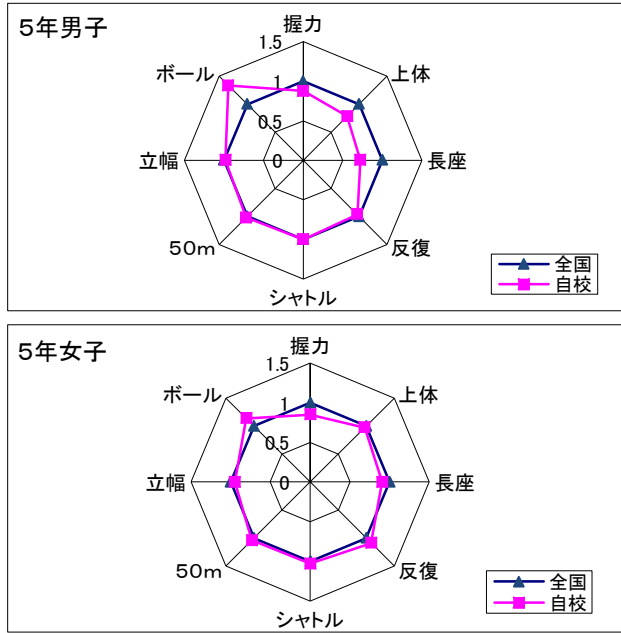


学校名	小27 音戸小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値							体力合計点			
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
5年	男	全国	15.97	19.45	33.88	40.90	47.95	9.46	150.96	21.06	52.60	52.54	53.03
		自校	14.00	15.33	24.50	39.50	48.00	9.25	148.33	28.17	54.86	49.00	49.33
		比較	△	△	△	△	○	○	△	○	○	△	△
	女	全国	15.61	18.36	38.17	38.71	36.87	9.77	142.39	13.10	54.29	53.93	53.98
		自校	13.25	17.88	34.63	42.00	37.88	9.39	135.00	14.88	55.00	55.00	54.25
		比較	△	△	△	○	○	○	△	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	50m走	長座体前屈
<p>〈成果と課題〉</p> <p>全国平均と比較すると男子も女子も上回った。記録は向上しつつあるが、外遊びの種類に偏りがあり、鬼遊び等の走に関する遊びを行う機会が少ない。体育の授業では、屋外でのサーキットトレーニングを全校で取り組んでいる。これからは、くれ・チャレンジマッチ・スタジアムの走に関する競技を積極的に行う等して意欲的に取り組めるようにしていく。</p>	<p>〈成果と課題〉</p> <p>全国平均と比較すると男子も女子も上回った。記録は向上しつつあるが、外遊びの種類に偏りがあり、鬼遊び等の走に関する遊びを行う機会が少ない。体育の授業では、屋外でのサーキットトレーニングを全校で取り組んでいる。これからは、くれ・チャレンジマッチ・スタジアムの走に関する競技を積極的に行う等して意欲的に取り組めるようにしていく。</p>	<p>〈成果と課題〉</p> <p>男女ともに全国平均を大きく下回り、全国平均を上回った児童は2名だった。柔軟性を高めるための運動を行う機会が不足している。家庭学習のパワーアップカードに運動の欄があるので、体育でも行うとともに家庭でも柔軟性を高める運動ができるように働きかけていく。</p>

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.5	男子	全国	82.5	男子	全国	90.1
	自校	100.0		自校	50.0		自校	100.0
女子	全国	85.8	女子	全国	80.4	女子	全国	82.8
	自校	100.0		自校	100.0		自校	63.0
<p>〈成果と課題〉</p> <p>男女ともに全国平均を超えている。どの学年も休憩時間に外遊びする児童が大半であり、意欲的に体を動かす児童が多い。休憩時間の遊びが固定化する傾向がある。</p>			<p>〈成果と課題〉</p> <p>女子は全国平均値を超えているが、男子は下回った。「げんきっず週間」等、朝食に関する取り組みを行っており、取り組み期間中は朝食を食べているが、期間外には朝食を食べない日がある児童がいる。</p>			<p>〈成果と課題〉</p> <p>男子は全国平均を上回ったが、女子は下回った。スポーツクラブ等に入っている児童とそうでない児童で1日の運動時間に差が出たと推測される。休憩時間や家庭でも取り組める運動の紹介等をしてクラブに入っていない児童の運動時間を増やしていけるようにしたい。</p>		